

1 目指す生徒像

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 幅広い知識や教養、自ら考え、判断し、実践する力を身につけ、自他の命や考え方を大切にすることができる生徒

2 本校における学び

(教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 基礎基本を定着させ、生徒同士が問題解決能力を高めあう学びの実現

3 入学を期待する生徒像

(入学者の受入れに関する方針)

- 良識と向学心をもち、さまざまな課題を解決していく意欲のある生徒

	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
1 年生	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくり話されれば、身近なことに関する話をおおよそ理解することができる。 ・教員の英語での指示や説明を聞いて、その通りに活動を行うことができる。 ・授業中、パートナーの発言を聞いてほぼ理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な物語や身近なことに関する文章を読んで、全体の内容を理解することができる。 ・chunk を意識して読み、素早く内容を理解することができる。 ・英文の内容に関する質問に答えることができ、答えの根拠となる部分を見つけることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な挨拶や自分に関する簡単な質問に適切に答えることができる。 ・授業で扱った文章を、聞き手に伝わるよう音読できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の準備において多くの準備や支援があれば、身の回りの話題に関する話を、英語で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で扱った表現を使って自分に関する短い文が書ける。 ・自分の意見や感想を1~2文の英文で書ける。 ・授業で学習した内容を、キーワードを示されれば、英文で要約できる。
2 年生	<ul style="list-style-type: none"> ・速度にある程度の配慮があれば、会話を聞いて話の意図や内容の状況を理解できる。 ・既習の内容に関連した話題、表現を使った新しい英文の内容をおおよそ理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・100 語程度の比較的平易な英文を読み、その要旨が理解できる。 ・教科書本文の、1つの段落内の要点や内容のつながりを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友人が話す英語を聞いて、簡単な質問をしたり、質問に答えたりできる。 ・授業中などに、自ら英語で質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の準備段階において自分の力で表現や構成を考えて、身の回りの話題に関する話を、英語で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や感想を4~5文の英語で書くことができる。 ・自分の身の回りの事柄について、50 語程度の英文で表現できる。 ・学習した内容に関する絵やキーワードを利用しながら、リプロダクションできる。
3 年生	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書のリスニングに出てくる 10 文程度の長さの分かりやすい展開の会話を聞いて、概要を理解できる。 ・ネイティブ・スピーカーがはっきりとした発音で話をすれば、おおよその内容を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・200~300 語程度の説明文、対話文、物語文などを読み、情報や考えを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 ・複数の段落間の繋がりがりや展開パターンを把握して、英文全体の構成を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT をはじめとした英語の教員に、自分のことなどなじみのある話題について、英語で短いやりとりができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの話題だけでなく、広く社会的・国際的な話題に関する話を、英語で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味のある話題や物に関して、意見や感想を発信することができる。 ・ある程度まとまった内容を、それほど辞書を引かなくても書くことができる。